

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明概論		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経歴:13年 埼玉・東京の劇場にてホール管理業務に従事後、照明会社にて様々な現場に従事。 フリーランスに転身後、ツアースタッフとして全国の大規模コンサート・イベント会場を 回る。				
授業概要					
演出照明の成り立ちや公演が出来上がる仕組みを学ぶ。					
到達目標					
照明の仕事に対する理解、現場で安全かつ効率的に作業するための基礎知識の習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	舞台用語について ホールの機構について 演出照明の歴史
【前期】 6～10回目	公演に関わる人たち 照明スタッフ内の役割について 舞台における照明の仕事ー1つの公演が出来上がるまでの流れ
【前期】 11～15回目	舞台における照明の仕事ー照明家の1日 照明の仕事(ツアー、現地、ホール管理)
【前期】 16～20回目	仮設システムを使った照明の仕事 安全に作業するためにー安全行動の実践、事故の予測、日頃の点検
【後期】 1～4回目	電気講座
【後期】 5～8回目	DMXについて 仕込み図の読み方、書き方
【後期】 9～12回目	PINSPOTの種類と使いかた PINSPOTの指示出しについて。データの見方、書き方、Cueの出し方
【後期】 13～16回目	色の見え方の原理、三原色(色、光) 音楽の構成とライティング
【後期】 17～20回目	プランニング データ表の作成
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	支給iPad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明分野別講座Ⅰ		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	84回(168単位時間)	年間単位数	11単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経験:13年 埼玉・東京の劇場にてホール管理業務に従事後、照明会社にて様々な現場に従事。 フリーランスに転身後、ツアースタッフとして全国の大規模コンサート・イベント会場を 回る。				
授業概要					
オペレートだけに留まらず、メンテナンスからデスクワークに至るまで、照明家として必要なことを学ぶ。 舞台演出に必要な照明の効果を知りプランニング・オペレートのポイント学ぶ。					
到達目標					
就職してから分かるコンサート現場におけるチーム一丸で動く他セクションの動きを知る。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	照明スタッフ以外の他セクション(舞台、PA、企画制作、ローディー)に関しての基礎知識、または関わり方を学ぶ 舞台照明で使用する電源ケーブルの知識
【前期】 11～20回目	舞台照明で使用するコネクタの知識 電気に関する基礎知識
【前期】 21～30回目	電気容量の計算の仕方 電気制作実習 ・電源ケーブル作成
【前期】 31～40回目	電気制作実習 ・半田付け練習 ・信号線作成 現場へ持ち出す機材準備の仕方、練習
【後期】 1～8回目	譜面割の仕方 本番のオペレートで使用する、CueSheetの作成の仕方、見方
【後期】 9～16回目	本番CueSheetの作成 照明会社、ホール管理など照明の仕事の種類について
【後期】 17～24回目	学内にはないホール設備、舞台機構に関して学ぶ・外部ホールへ乗り込む際の、電話対応やメールの仕方
【後期】 25～32回目	演出映像鑑賞 大道具・小道具の照明作りこみ方法
【後期】 33～44回目	照明仕込み図作成 <使用ソフトMicrosoftExcel>
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	支給iPad持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	色彩講座		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経験:27年 カラーコーディネーターとして活躍中。 照明を「色」の観点からデザインして光の奥深さを常に探求している				
授業概要					
「カラーコーディネイト」に関する基礎知識を習得し 照明演出効果を最大限生かす「色彩」について学ぶ。					
到達目標					
「色彩検定3級」合格					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	「色」を学習する事の意義を理解する 「色」の三属性を理解して色の整理の仕方を理解する トーンのイメージ(純色・清色・中間色)を理解する
【前期】 6～10回目	「色」のイメージと象徴、言葉と色の変換、心理的效果を使ってカラーデザインを行う トーン配色のイメージと配色の仕方を理解する 色相配色のイメージと配色の仕方を理解する
【前期】 11～15回目	グラデーション配色 色と光の関係 光と色 照明プランを考える
【前期】 16～20回目	物体の色の見え方について 混色の種類、三属性について理解する 商品パッケージの分析+自分でシャンプーパッケージを作る
【後期】 1～4回目	明度対比、彩度対比、色相對比、捕色対比、緑辺対比、色陰現象 同化効果、面積効果、対比を使った作品作り 系統色名と慣用色名を整理する
【後期】 5～8回目	色名を使った商品カラーをプロデュース 人間の目の構造を理解し、どの様に色が見えているかを考察する 自分の部屋のカラープランニングをする
【後期】 9～12回目	パーソナルカラー(似合う色について)の使い方を知る事のメリット、色の分け方 日本の色文化 世界の色文化
【後期】 13～16回目	ファッションショー会場のセッティングを考える 世界歴史のテーマ、ロケーション室内インテリアイメージ演出に必要な道具、音楽
【後期】 17～20回目	視覚系、視認、誘目性、ユニバーサルデザイン光の色の評価方法 ESPの看板デザイン、好きなアーティストの人物画を照明でどの色に染めるかプランする
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	照明だけに留まらず「カラーコーディネイト」の基礎知識を学びましょう
使用教科書	文部科学省後援・色彩検定「公式テキスト」

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	一般教養講座	授業形態 / 必・選	講義	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース/舞台製作コース/PAコース/照明コース/ローディーコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☐ 非該当 ☒				
担当講師 実務経歴					
授業概要					
「コミュニケーション能力」「状況判断能力」「説明能力」の3点をテーマとした講義。					
到達目標					
社会人としての基礎的スキルの習得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	グループワークの基本 状況説明 ・地図、図形、絵の言語化 ・話の整理、要約
【前期】 6～10回目	文章講座 ・「話し言葉」と「書き言葉」 ・日本語の基本構文、5W1H
【前期】 11～15回目	ビジネス文書 ・ビジネスメール ・社内文書
【前期】 16～20回目	ビジネス文書 ・社外文書 ・社交文書
【後期】 1～4回目	コミュニケーション ・概論 ・非言語コミュニケーション ・言語コミュニケーション ・説得的コミュニケーション
【後期】 5～8回目	敬語 ・敬語の種類 ・尊敬語の使い方 ・謙譲語の使い方
【後期】 9～12回目	敬語 ・実践 間違いやすい敬語、仕事でよく使われる敬語
【後期】 13～16回目	心理学講座 ・人の錯覚、思い込み ・自分を知る(心理テスト) ・他者からの影響、社会からの影響 ・自分の長所、他者との関わり方
【後期】 17～20回目	就活に向けて ・音楽に関わる仕事、自分に向いている仕事 ・情報収集について ・履歴書を書く
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	社会に出てから必要とさせるビジネスマナー 恥ずかしくない人間構築を目指しましょう！
使用教科書	随時テキスト配布

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	パソコン講座Ⅰ	授業形態 / 必・選		講義		必修		
		年次		1年次				
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	40回(80単位時間)	年間単位数	5単位			
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 企画制作コース/PAコース/照明コース/ローディーコース							
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目						該当 ☒	非該当 ☐
担当講師 実務経歴	実務経験:27年 デザイン会社で雑誌・パンフレット制作を担当。 DTP(デスクトップパブリッシング)のデザイン制作から広告などの企画提案・制作・ディレクション業務に至る一連の業務に従事。							
授業概要								
通常業務でよく使用されている「Word」「Excel」「Illustrator」についての解説、操作実習。 フライヤー・WEBプロモーション時における情報管理の徹底、SNSの取り扱いについて								
到達目標								
音楽業界で必要とさせる「Word」「Excel」「Illustrator」の3つのソフトの基本的な操作方法。 就職してからすぐに役立つ技術の修得。								

授業計画・内容	
【前期】 1～2回目	social networking service、ネットリテラシー等 ・イベント開催時におけるSNS利用の効果と注意点 ・情報管理(コンプライアンス)について、守秘義務の重要性
【前期】 3～8回目	Microsoft Excel ・Excelの基本操作 ・タイムテーブル
【前期】 9～14回目	Microsoft Excel ・簡単な計算 ・予算書・スケジュール管理
【前期】 15～20回目	Microsoft Word ・Wordの基本操作・文字の入力 ・応用課題
【後期】 1～4回目	Adobe Illustrator ・簡単な図形描画 ・図形の扱い
【後期】 5～8回目	Adobe Illustrator ・ペンツール
【後期】 9～12回目	Adobe Illustrator ・図形の修正
【後期】 13～16回目	Adobe Illustrator ・略地図の描き方
【後期】 17～20回目	Adobe Illustrator ・印刷物の作り方
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	エンターテインメント業界で、必要とさせるパソコンスキル 基礎から学び就職してからすぐに役立つ技術の習得 苦手意識持たずにTRYしていきましょう。
使用教科書	学園MAC使用

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明実習 I -A		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	84回(168単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経験:14年。 ホール管理、舞台照明の現場にてキャリアを積む。 後にフリーランスとなり、コンサート、ダンス、芝居、ミュージカルなど幅広く様々な現場で照明プラン・オペレーターとして活動中。				
授業概要					
照明図面の書き方、読み方、明かりのデザイン、電気に関する知識、配線や機材の扱い方、メンテナンスについて学ぶ。					
到達目標					
1年次最後の合同企画イベントにて、照明仕込み図のデザインから本番の照明オペレートまで、現場の一連の流れを行う。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	テンプレートを使用した仕込み図面の書き方 電気製作の習得 機材の名称
【前期】 11～20回目	機材の用途 機材の取り扱い方 ケーブルの巻き方
【前期】 21～30回目	色の見分け方 ポリカラーを使用して各色の配色を学ぶ。
【前期】 31～40回目	照明のデザインの方法を中心に学ぶ 図面を見ながら仕込み作業
【後期】 1～8回目	調光卓の操作 ピンスポットの操作
【後期】 9～16回目	一連の基本的な技術を習得 楽園祭ライトアップに伴い、建物のライトアップを学ぶ
【後期】 17～24回目	仮設現場に対応した、電源の取り方 仮設現場に対応した、配線の仕方
【後期】 25～32回目	楽園祭ライトアップ仕込み 楽園祭ライトアップ本番
【後期】 33～44回目	授業内でライブ実習を行ない実際の仕事の流れも実践で学ぶ 機材メンテナンスの方法について
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	実習・イベント時の格好(黒スニーカー・黒ズボン・学園指定のTシャツ・ジャンパー、長い髪は結びアクセサリは外す) 支給iPad・LEDライト・テスター・黒/白ビニールテープ・マジック・クリアファイル持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明実習 I-B	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	1年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	82回(164単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐				
担当講師 実務経歴	実務経験:14年。 ホール管理、舞台照明の現場にてキャリアを積む。 後にフリーランスとなり、コンサート、ダンス、芝居、ミュージカルなど幅広く様々な現場で照明プラン・オペレーターとして活動中。				
授業概要					
基本的な照明機材の扱い方、現場での動きを方を学び、実践的なライブを想定したオペレート練習を行う。					
到達目標					
1年次最後の合同企画イベントにて、照明仕込み図のデザインから本番の照明オペレートまで、現場の一連の流れを行う。					

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	現場で使用する革手袋、工具など必要な道具の扱い方 脚立の登り方、高所作業をする際の安全講習
【前期】 11～20回目	「足場の組立て等作業従事者」受講 バトンを昇降をする際の安全指導、掛け声、声の出し方
【前期】 21～30回目	照明機材を仕込むにあたり、電源・容量計算の仕方 脚立、昇降バトンを使用しての照明機材の仕込み方
【前期】 31～40回目	照明の当たりの取り方(シュート)竿や脚立を使用しての作業の仕方 シュート練習
【後期】 1～8回目	調光卓の扱い方 光の当たり方による、見え方の違いや色による肌の見え方の違い
【後期】 9～16回目	ホール設備を利用し、ライブ照明のデザインを行う 課題曲を使用し、本番を想定しオペレート練習
【後期】 17～24回目	ライブハウス等のアドリブを想定し、ピンスポット、オペレート練習。 テーマを元に、仕込み図を考えライティングショーを行う
【後期】 25～32回目	LED機材を使用し、一般照明との兼ね合いを学ぶ。 LED機材を使用した本番オペレート練習
【後期】 33～42回目	LED機材と一般照明を兼ね合わせた本番オペレート実践
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	実習・イベント時の格好(黒スニーカー・黒ズボン・学園指定のTシャツ・ジャンパー、長い髪は結びアクセサリは外す) 支給iPad・LEDライト・テスター・黒/白ビニールテープ・マジック・クリアファイル持参
使用教科書	オリジナルPDFテキスト

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	照明実地演習 I	授業形態 / 必・選	演習	必修
授業時間	180分(1単位時間45分)	年間授業数	9回(36単位時間)	年間単位数 2単位
科目設置学科コース	≪音楽芸能スタッフ科≫ 照明コース			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目 該当 ☒ 非該当 ☐			
担当講師 実務経歴	各科目担当講師、及び研修先のご担当者様等。			
授業概要				
それぞれのイベント等において接客対応、現場における作業について研修を行う。				
到達目標				
現場における作業、流れ等のノウハウ習得。 イベント等を協力して作り上げることによるコミュニケーション能力の向上。				

授業計画・内容	
1～2回目	学生コンサート・ライブ実習①② 各セクションの作業内容、タイムテーブル、関連性を学ぶ
3～4回目	外部コンサート・ライブスタッフ研修 ①屋内会場 ②屋外会場
5～6回目	学園祭準備①②
7～8回目	学園祭①②
9回目	学園祭片付け、原状回復
評価方法	平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	この演習を通じて、現場における流れや、他社とのコミュニケーションの仕方等確りと学んでください。
使用教科書	当日の役割分担表、業務要項等を配布